

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度大分川・大野川水閘門修繕計画検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局大分河川国道事務所副所長 田島 信尚 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	令和 元年11月22日
契約業者名	九州建設コンサルタント(株)
契約業者の住所	大分県大分市大字曲936-1
契約金額	24,981,000円(税込み)
予定価格	24,981,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	大分川水系及び大野川水系直轄管理区間ほか
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年11月23日
履行期間(至)	令和 2年 6月30日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度大分川・大野川水閘門修繕計画検討外業務
2. 履行場所 大分川水系及び大野川水系直轄管理区間ほか
3. 契約の相手方 住 所： 大分県大分市大字曲 9 3 6 - 1
会社名：九州建設コンサルタント株式会社
電 話： 0 9 7 - 5 6 9 - 9 5 9 5
4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大分川、大野川において、水閘門等（樋門・樋管・水門・排水ポンプ場）を対象に、津波・地震被害への軽減対策の点検、施設の老朽化による更新計画及び統廃合計画の検討を行い、水閘門等の更新・修繕計画を検討し、維持管理に資するものである。

2) 業務の内容

- ・基礎資料の収集整理
- ・外力・計画別優先順位検討
- ・水閘門等の更新・修繕計画検討
- ・津波対策における無動力化修正設計
- ・報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 2 0 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 1 9 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する 1 者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、特定テーマの「水閘門の更新・修繕計画検討の優先順位の検討手法について」に対する技術提案における的確性及び実現性の提案内容を裏付ける類似実績について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 河川管理課長